

○新型コロナウイルス感染症(COVID-19)ニュース 第12号 2020.3.23○

新型コロナウイルス感染症が世界的に広がる中、季節は確実に春になってきておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。先日の専門家会議でも、日本の感染拡大は今のところ持ちこたえている状態で、仙台でもダイヤモンド・プリンセス下船者の感染以外の市中感染は確認されておられません。しかし今後、感染者が一般医療機関を受診することはほぼ確実と思われ、欧米にみられる爆発的な感染者の増加にも備える必要があるかもしれません。

ニュースとしては、特に新しい対策や指針が示されていない状況ですが、今一度「対策フロー」を確認いただき、仙台市民のため、自身と自院スタッフのための感染予防をご確認ください。

報告 仙台市感染症メディカル・ネットワーク会議(2020.3.17)

3月17日に仙台市感染症メディカル・ネットワーク会議が行われました。郡和子仙台市長のあいさつ、永井幸夫仙台市医師会、仙台市メディカルネット・ワーク会議会長のあいさつの後、賀来満夫東北医科薬科大学医学部特任教授から「新型コロナウイルス感染症の現状と対応」について、西村秀一仙台医療センター臨床研究部ウイルス疾患研究室長より「COVID-19の感染様式の考察…エアボーン感染(マイクロ飛沫感染)の関与を考える必要性について」報告がありました。このエアボーン感染(マイクロ飛沫感染)は空気媒介感染と呼ぶべきものであり、従来考えられていた飛沫感染より小さな飛沫が、空気の流れに乗ってより広い範囲に流れて感染が広がるもので、室内換気の重要性について述べられました。

また、仙台市からの報告で、3月16日現在の仙台市におけるPCR検査の件数は102件であり、市民からのコールセンターへの問い合わせは5,869件とのことでした。

再掲 新型コロナウイルス感染症に係る今後の外来診療体制について(2020.3.2)

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部

1. 既設の帰国者・接触者外来のみで対応可能な規模にとどまっている場合

- 現在設置している「帰国者・接触者外来」及び「帰国者・接触者相談センター」による体制を継続する。

2. 地域での感染拡大により、受け入れる患者数が増え、1.の体制では患者への医療提供に支障をきたすと判断される場合

- 帰国者・接触者外来を増設する。
- 疑い患者のうち感染の可能性が比較的低いものを中心に、適宜、増設する「帰国者・接触者外来」へ紹介するなどの体制とする。
- 帰国者・接触者相談センターの体制を強化する。

3. 更なる感染拡大により受け入れる患者数が増え、2.の体制でも医療提供に支障をきたす場合

- 帰国者・接触者外来に限らず、原則として一般の医療機関において、必要な感染予防策を講じたうえで、外来診療を行う。
- 感染を疑う方自らが、受診する医療機関へ事前に電話連絡を行い、電話を受けた医療機関は、受診時刻や入口等の調整を行った上で、患者の受け入れを行う。

現在の状況は上記1. ですが、今後2. および3. の状態への準備が必要です。

重要 **新型コロナウイルス感染症対応フロー(2020.3.12)**

新型コロナウイルス感染症対応フロー

仙台市医師会 (2020. 3. 12 版)

新型コロナウイルス感染症の「疑い例」の定義

- 発熱 (37.5℃以上)
- 呼吸器症状を有している
- 発症から2週間以内に、新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域^{*1}への渡航歴があるか、「新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域への渡航歴がある人」との濃厚接触歴がある。

^{*1} 新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域は厚生労働省のホームページからご確認ください。

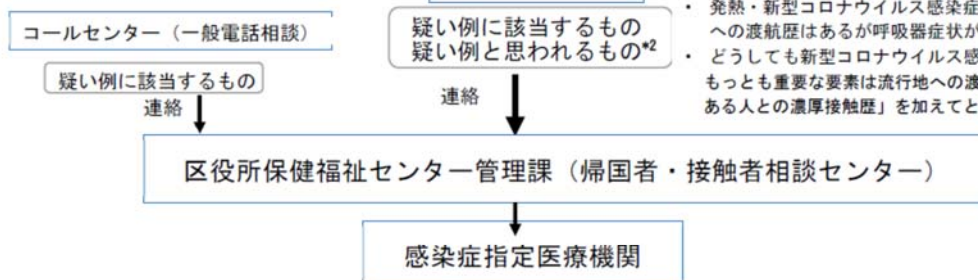
【自治体・医療機関・社会福祉施設等向けの情報一覧(新型コロナウイルス感染症)】



会員医療機関

^{*2} 定義完全一致以外の例

- ・ 発熱・呼吸症状があり新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域以外の流行地への渡航歴あり
- ・ 呼吸器症状・新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域への渡航歴はあるが発熱がない
- ・ 発熱・新型コロナウイルス感染症の流行が確認されている地域への渡航歴はあるが呼吸器症状がない
- ・ どうしても新型コロナウイルス感染症が疑われる例もっとも重要な要素は流行地への渡航歴です。渡航例は「渡航歴のある人との濃厚接触歴」を加えてと読み替えてください。



【保健福祉センター管理課 (帰国者・接触者相談センター) 連絡先】

青葉区役所	(代表) 2 2 5 - 7 2 1 1	(保健福祉センター管理課)
宮城野区役所	(代表) 2 9 1 - 2 1 1 1	(保健福祉センター管理課)
若林区役所	(代表) 2 8 2 - 1 1 1 1	(保健福祉センター管理課)
太白区役所	(代表) 2 4 7 - 1 1 1 1	(保健福祉センター管理課)
泉区役所	(代表) 3 7 2 - 3 1 1 1	(保健福祉センター管理課)

※ 時間外は守衛室につながりますが、疑い患者の相談である旨お話しいただければ、管理課担当が対応いたします。

- ・ 患者さんの鼻腔や咽頭から検体を採取する際には、サージカルマスク等及び目の防護具(ゴーグル又はフェイスシールド)、ガウン、手袋を装着すること。

再掲 **医師会に関する集会、会合について**

感染の拡大防止のために各種の集会、講演会、会合が中止あるいは延期されております。医師会の主催、関係する集会、会議の現段階での開催、中止等の予定をお知らせいたします。なお、現在開催予定となっている会合等も、今後の状況によっては中止になることも考えられます。正式決定するまでは例年通り案内等は発送されることがありますのでご理解ください。

開催中止	3月25日(水)	19:00~	診療報酬点数改定説明会
	4月6日(月)	19:00~	大腸がん検診精密検査登録研修会
	4月7日(火)	19:00~	仙台市乳がん検診撮影施設・精検医療機関との懇談会
	4月13日(月)	19:00~	仙台市胃がん検診胃部エックス線検査(二次検査)登録研修会
	4月15日(水)	19:00~	学術部勉強会(3月23日追加)
	4月16日(木)	13:30~	市民医学講座
	5月13日(水)	19:00~	マンモグラフィ読影研修会
	5月16日(土)	19:00~	マンモグラフィ読影研修会
	5月21日(木)	19:00~	マンモグラフィ読影研修会

更新 **国内新型コロナウイルス感染症の現状(2020.3.22)**

国内1,813人(国内発生:1,086人、チャーター便:15人、クルーズ船:712人無症状含)

※厚生労働省「新型コロナウイルス感染症の現在の状況について(令和2年3月22日時点版参考)」

更新 感染を防ぐには

それぞれの医院、ご家庭でできる感染予防対策として、賀来満夫先生(東北医科薬科大学 医学部 感染症学教室 特任教授)による「**新型コロナウイルス感染症 市民向け感染予防ハンドブック 第2版**」 [<http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/information/2326/>]、厚生労働省による「**新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き・第1版**」 [<https://www.mhlw.go.jp/content/000609467.pdf>]をはじめ、日本環境感染学会、日本プライマリ・ケア連合学会の手引きなどがあります。ご参考にしていただきたいと思います。

再掲 仙台市医師会へのご意見

仙台市医師会では会員の皆さまからのご意見に耳を傾け、ご質問等には可能な限りニュース等でお答えしたいと考えております。ご意見・ご質問等はFAX、メールでお願いいたします。

FAX:022-267-5193

メール:sen-ishi@sendai.miyagi.med.or.jp

編集長 (医政広報部長、福壽岳雄) からのひとこと

東京オリンピック、パラリンピックの延期も含めた検討がなされているようです。新型コロナウイルス感染症の爆発的な感染拡大や医療崩壊を避けるため感染者の増加はゆっくり先送りにしなければなりません。我々は長期的な視野を持って対応することが望まれます。

疑い例の方が来院時は管轄の保健福祉センターへ相談の上、対応してください。

○医療機関からの相談先

- | | |
|--------------------|----------|
| ・青葉区保健福祉センター(管理課) | 225-7211 |
| ・宮城野区保健福祉センター(管理課) | 291-2111 |
| ・若林区保健福祉センター(管理課) | 282-1111 |
| ・太白区保健福祉センター(管理課) | 247-1111 |
| ・泉区保健福祉センター(管理課) | 372-3111 |

(参考)一般市民の方の相談窓口

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 帰国者・接触者相談センター(コールセンター) | 211-3883 (24時間) |
| 日本語のわからない方の対応は・宮城県国際化協会 | 275-3796 (上記コールセンターとの通訳) |
| 聴覚障害のある方など電話が困難な方 | FAX:211-3192 |
| 厚生労働省コールセンター | 0120-565653(フリーダイヤル) (9時から21時) |

各種情報サイト

仙台市ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」

<https://www.city.sendai.jp/kikikanri/kinkyu/200131corona.html>

・医療機関の皆様へ

<https://www.city.sendai.jp/kenkoanzen-kansen/jigyosha/fukushi/iryu/kansensho/motozuku/cvmedical.html>

・市民の皆様へ

<https://www.city.sendai.jp/kenkoanzen-kansen/kurashi/kenkotofukushi/kenkoiryu/kansensho/shippebetsu/kansensho/cvsimin.html>

・厚生労働省ホームページ

「新型コロナウイルス感染症について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

「新型コロナウイルスに関する Q&A」(一般の方向け)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html

「新型コロナウイルスに関する Q&A」(医療機関・検査機関の方向け)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00004.html

・首相官邸「新型コロナウイルス感染症に備えて」

<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

日本医師会「新型コロナウイルス感染症」

http://www.med.or.jp/doctor/kansen/novel_corona/009082.html

ポスター ・一般的な感染症対策について <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593493.pdf>

・手洗いについて <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593494.pdf>

・咳エチケットについて <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593495.pdf>

新型コロナウイルス感染症 市民向け感染予防ハンドブック 第2版

監修:賀来満夫先生(東北医科薬科大学 医学部 感染症学教室 特任教授)

<http://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/info/information/2326/>

日本環境感染学会「医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド(第2版 改訂版(ver.2.1))」

http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/COVID-19_taioguide2.1.pdf

日本プライマリ・ケア連合学会「新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 診療所・病院のプライマリ・ケア

初期診療の手引き」 https://www.primary-care.or.jp/imp_news/pdf/20200311.pdf